

子ども達の指導にあたりたいと思います。

人間五十夢幻を叶える如く



関根 光弘

(栃木市立国府南小学校教諭)

変革の社会にあつて、教育の不易と流行が
 説かれてからしばらく経つ。

今年で教師生活も折り返しだからと、益々、
 自己研鑽に励んでおられた先輩。まだ自分は
 先輩達に追いついていないと自戒を込め「原
 点」という校長便りを出されていた校長。

気がつけば経験を重ね、諸先輩と同じよう
 に教育者としての節目を迎えている。

大学時代、毎週、養護施設に通い、子ども
 たちとかかわった。大村はま先生の『教える
 ということ』をバイブルに灰谷作品に出てく
 る教師像を理想とし、仲間とともに子供観や
 教育論を培った。

先輩、仲間、そして出会った子どもたちか

ら学んだ「原点」をいま一度見つめ、理想に
 燃えた教育を変革の社会に流されることなく
 実現したい。諸先輩に負けぬように。

教員の輪



水越 彩

(矢板市立矢板中学校教諭)

今年度、新規採用教員として矢板中学校に
 赴任しました。地元を離れ、知り合いもいな
 い土地での教員生活が始まりました。昨年度
 は小学校で非常勤講師をしていましたが、初
 任となると想像以上の大変さと難しさを感じ
 ています。一杯一杯になってしまふときもあ
 りますが、職場の先生方に支えていただいて
 いるおかげで、毎日を送ることができている
 のだと思えます。また、初任者研修で同期の
 先生たちと共に学んだり、前任校や教育実習
 校でお世話になった先生と今も連絡を取った
 りしています。初めて関わる学校外の先生や

部活動関係の先生方との出会いもありまし
 た。

こんなに多くの先生方と関わる場があるの
 だと、新規採用になって気付きました。周り
 の先生方との繋がりを大切にして、これから
 経験を積んでいきたいと思えます。

アササンのすすめ



矢板 克則

(大田原市立若草中学校教諭)

ほんやりと明るくなつてくると、お目覚め
 タイム!!カーテンをシャーツ!と開け、外
 の景色を見る。まだあたりは薄暗く、近所の
 人が起きている気配はない。ステンレス製の
 特注マグカップに氷と水を入れ、それを飲み
 ながら、新聞を読む。ふと外を見る。外はだ
 いぶ明るくなつてきた。青く透き通つた光線
 が、部屋の奥まで差し込む。照らされた床や
 壁は、昨晚のそれとは違い、新築当時の輝き